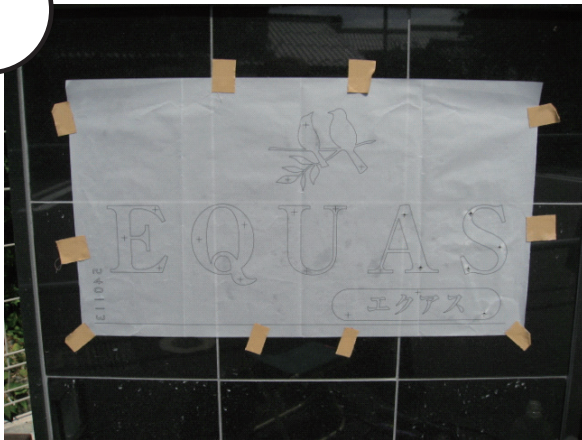


■切り文字名称銘板取り付け手順■

1



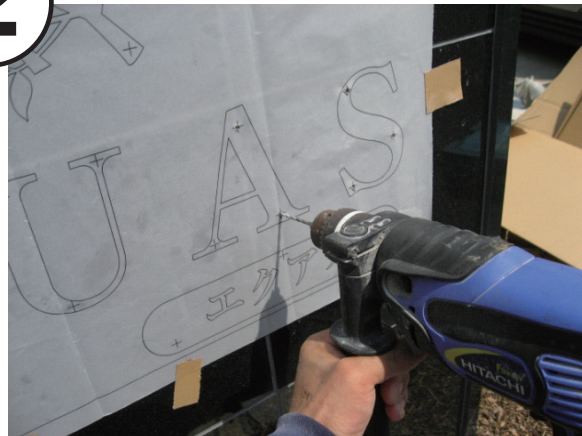
1. 付属の型紙を取り付け位置に貼って位置決めします。

POINT!

紙テープではなく、布テープをお使い頂くと穴あけ後、簡単に剥がせます。
タイル壁などの場合は、極力目地にアンカー位置がかかるように位置決めて頂くと穴あけが容易になります。
壁面の材質に合ったキリをお使いください。



2



2. 型紙のアンカー位置をめがけて振動ドリルなどで穴をあけます。

POINT!

アンカーの径（太さ）はM3とM2があります。
穴をあける前に必ずご確認ください。

M3の場合→3mmまたは3.5mmのキリ

M2の場合→2.5mmのキリをご利用ください。

固い材質の壁（御影石やその他）の場合はキリを冷やしながらかゆくり穴をあけて頂くとキリの焼き付け防止になります。



下穴を大きくあけると、切り文字をきれいに
取り付けられなくなりますのでご注意ください。
アンカーの太さが不明な場合は各担当へご連絡下さい。

3



3. 型紙を外し、空けた穴の中をよく掃除します。

POINT!

穴の内部の掃除が不十分ですと、ボンドの効果が弱まり年数が立つと文字が外れ落ちる可能性がございます。

4



4. 付属のスペーサーをボルトに通してからボルト周りに速乾ボンドを塗ります。

POINT!

速乾ボンドは量販店などで販売されている、エポキシ系ボンドをご利用ください。

スペーサー



5



5. ボンドが硬化する前に壁にボルトを差し込んでください。

POINT!

穴が大きすぎた場合などは、ガムテープなどでボンドが固まるまでの間、仮固定してください。



6



6. アルコールやラッカシンナーなどで文字を拭いて完成です。

POINT!

季節や天候により、速乾ボンドの硬化時間が変わります。
極力雨天での取り付けは避けて頂く方がより美しく仕上がります。